節分の豆まき 間違い探し（むずかしい）【違い7か所・答え付き】

なまえ(　　) 月　日　　見つけた数　／7か所

左と右の絵で、ちがうところが7か所あります。見つけたら、絵に○をつけましょう。



見つけたものを書きましょう

1.
2.
3.
4.
5.
6.
7.

節分の豆まき 間違い探し（むずかしい） 答え



1. **鬼のお面**　鬼のお面の顔つきがちがいます(絵の左上のあたり)。豆まきでは、お父さんが鬼のお面をかぶって鬼の役をする家庭も多くありました。
2. **すずめ**　右の絵にだけいます(絵の右のほう)。冬のスズメは羽をふくらませて丸くなり「ふくら雀」と呼ばれます。縁起のよい姿とされてきました。
3. **石灯籠**　石灯籠の窓の形が、左は四角、右は丸です(絵の右のほう)。石灯籠は、もともとお寺や神社に明かりを供えるためのものです。のちに日本庭園の飾りとしても置かれるようになりました。
4. **まいた豆**　飛んでいる豆の数がちがいます(左の絵のほうが1つ多い)(絵の右のほう)。「鬼は外、福は内」の掛け声で豆をまき、まいたあとは年の数だけ豆を食べると、一年を元気に過ごせるといわれます。
5. **着物の柄**　おばあさんの着物の柄が、1つだけちがいます(絵の左下のあたり)。着物の柄には、梅・桜・菊など季節の花がよく使われます。梅は冬の終わりに咲き、春を告げる花です。
6. **お皿**　お皿の模様が、左はしま、右は水玉です(絵の左下のあたり)。白地に藍色の模様の器は「染付(そめつけ)」と呼ばれ、昔から日本の食卓でよく使われてきました。
7. **スリッパ**　左の絵にだけあります(絵の右下のあたり)。スリッパは、明治のはじめに、靴のまま家に上がろうとする外国人のために考え出されたといわれます。

脳トレ工場　https://noutore.app/machigai-setsubun-muzukashii

ご利用について
できること　ご家庭・介護施設・デイサービス・地域の教室などで、印刷して利用者の方に配ること／レクの中で、問題を読み上げたり、ホワイトボードに書き写したりして使うこと／画面に映してレクに使うこと
禁止していること　PDFデータの再配布(他のサイト・SNS・共有フォルダへの掲載など)／問題・解説・イラストなどの素材を、そのまま、または改変して、書籍・冊子・動画(YouTubeなど)・アプリ・ウェブサイト・教材の制作に使うこと／販売や、有料サービスでの利用
ほかの方に紹介していただく場合は、PDFではなく掲載ページのURLをお知らせください。